

- 新規開放機器のご案内
- 工業統計調査（木製品関連）
- 平成31年度研究テーマ
- 技術支援メニューのご案内

岐阜県生活技術研究所は
快適な生活空間の創出と地域産業振興のために
新材料・新製品の研究と技術支援を行っています

新規開放機器のご案内 | ぜひご利用ください

[担当：山口、藤巻]

平成31年度より、以下の機器が新しく開放機器となりました。
1時間当たりの使用料でご使用いただけます。ご利用希望の方は担当者までご連絡ください。

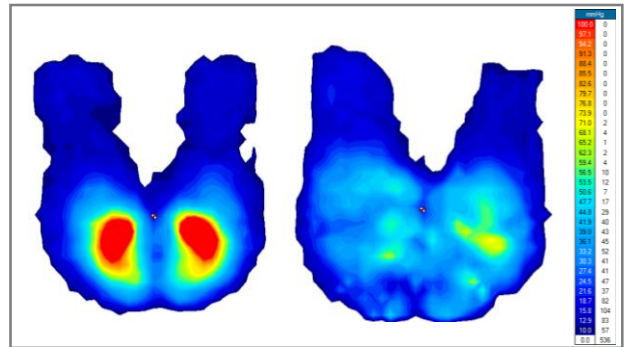
3Dハンディスキャナ (¥310/1時間)

立体物を3次元座標データとして計測し、寸法確認やデータの書き出しができる装置です。
大型の製品を計測することも可能です。



体圧分布測定装置 (¥4,590/1時間)

シート状の圧力センサーによって、座面やベッドなどの圧力分布を測定できる装置です。
座面タイプとマットレスタイプがあります。



岐阜県が木製机・テーブル・いすで全国シェア1位 | 平成28年工業統計調査

経済産業省大臣官房調査統計グループより、平成30年8月24日付けで平成28年工業統計データ『品目編』が公表されました。当研究所関連の代表的な品目データをご紹介します。

木製机・テーブル・いす

出荷額シェアは16.2%で**全国1位**でした。
岐阜県は飛騨高山地域を中心に日本を代表する木製脚物家具の産地として存在しています。

順位	都道府県	木製机・テーブル・いす (百万円)	出荷額 シェア
1	岐阜	23,820	16.2%
2	愛知	18,199	12.4%
3	福岡	10,581	7.2%
4	北海道	8,245	5.6%
5	山形	8,029	5.5%
	全国計	146,688	

建具（金属製を除く）

木製ドアを代表とする建具（金属製除く）
の出荷額シェアは8.0%で**全国2位**でした。

順位	都道府県	建具（金属製を除く） (百万円)	出荷額 シェア
1	富山	26,043	11.8%
2	岐阜	17,732	8.0%
3	静岡	13,479	6.1%
4	栃木	11,291	5.1%
5	徳島	10,682	4.8%
	全国計	221,156	

平成31年度研究テーマのご紹介 | 新規4テーマがスタートします



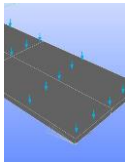
香りでやすらく 木工製品の開発

桧を乾燥する過程から、副産物としての抽出物を回収し、香りを活かした木製品の開発を目指します。(H27-31年度)



家具用曲げ木の 製造現場におけるスマート化

飛騨地域の木製椅子の特徴である曲げ木加工の各工程の数値管理により不良率の減少を目指します。(H29-R2年度)



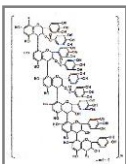
軽量で高剛性な 木質パネルの開発

より軽量で剛性が高い木質パネルを開発し、効率的な木質パネルの設計手法の提案を目指します。(H29-31年度)

NEW

介護ニーズに基づく ポジショニング用品の開発

身体形状計測や圧分散性評価を実施することで、新しいポジショニング用品の開発を目指します。(H31-R3年度)



日本の伝統素材を用いた 木材の耐久性向上技術

ベンガラや柿渋等を木材に含浸させる技術を検討し、高い耐久性を持った木材の開発を目指します。(H29-31年度)



木質廃材を用いた 天然床下材料の開発

製材工程で発生する木質廃材を活用し、環境にやさしい天然床下材料の開発を目指します。(H30-R2年度)



感性に着目した 幅はぎ集成材の設計指針の導出

木製天板に消費者が感じる印象を明らかにし、“均一な”天板の設計指針を導出することを目指します。(H30-R2年度)

NEW

木材の触覚特性の数値化と 手触り感に関する指針の提案

木材の表面特性や指の状態を計測することで、木材本来の触感を製品に生かす指針の提案を目指します。(H31-R3年度)

NEW

家具製造現場における トレーサビリティ基盤技術の開発

製造工程における周囲の環境や材料の情報を記録し、工程の追跡が可能なシステムの構築を目指します。(H31-R3年度)

NEW

国産早生樹種の用材利用に向けた 材質・加工特性の解明

成長の早い樹種の材料的な特性を明らかにし、家具などの用材として活用することを目指します。(外部資金)

技術支援業務のご案内 | ご活用ください

当研究所では下記の技術支援を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

● 技術相談

来所や電話による技術的な相談に応じます。

● 企業ニーズ調査

企業ニーズを収集し、技術支援に反映します。

● 巡回技術支援

企業を訪問し、課題解決の支援を行います。

● 緊急課題技術支援

緊急性の高い課題の解決を支援します。

● 新技術移転促進

開発した新技術を企業へ移転します。

● 受託研究 (有料)

企業からの委託を受けて、研究を行います。

● 研修・講習会の開催 (一部有料)

企業の方に対する人材育成を支援します。

● 研修生の受け入れ

当所の技術や設備を活用した研修を行います。

● 依頼試験 (有料)

試験や分析を行い、成績書を発行します。

活用事例

オフィス用家具の強度試験 **【NEW】**

家庭用家具の強度試験

木質材料の物性試験

ホルムアルデヒド測定

塗膜性能試験

体圧分布測定 など

昨年度実績

3,580 件

● 開放試験室 (有料)

設備や機器の開放利用を行っています。

使用機器

3Dスキャナ **【NEW】**

体圧分布測定 **【NEW】**

恒温恒湿器・環境試験室

音響特性評価装置

マイクロスコープ・顕微FT-IR

レーザーカッター・木工機械 など

昨年度実績

650 件